

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード 4-4-3		事業名 札幌市災害時基幹病院へ向かう配水管の耐震化		
担当 水道局給水部給水課 長平 211-7032				
全体計画				
事業内容	配水幹線から札幌市災害時基幹病院までの配水管を耐震継手を有するダクタイル鋳鉄管に布設替えるものである。		<年度別の事業内容>	
	【対象病院】 ・市立札幌病院 ・北海道大学病院 ・手稲溪仁会病院 ・札幌厚生病院 ・北海道社会保険病院 ・勤医協中央病院 ・札幌医科大学附属病院 ・NTT東日本札幌病院 ・北海道がんセンター ・札幌東徳州会病院 ・札幌社会保険総合病院 ・国立西札幌病院		【着工箇所数】 ・平成19年度 4病院 4ルート ・平成20年度 6病院 5ルート ・平成21年度 2病院 2ルート 施工が複数年にわたる箇所もある。	
事業内容 量 場 所 規 模 件 数 等	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	対象病院のうち、4病院4ルートの配水管耐震化工事を実施した。この内、「北海道がんセンター」までの1病院1ルートについては耐震化が完了した。		対象病院のうち、8病院7ルートの配水管耐震化工事を実施した。この内、「札幌医科大学附属病院」「NTT東日本札幌病院」「市立札幌病院」「勤医協中央病院」「手稲溪仁会病院」までの5病院4ルートについては耐震化が完了した。	
	・北海道がんセンター 施工延長 0.99km ・市立札幌病院 施工延長 0.70km ・北海道社会保険病院 施工延長 2.35km ・札幌東徳州会病院 施工延長 1.50km		・市立札幌病院 施工延長 0.07km ・北海道社会保険病院 施工延長 0.73km ・札幌医科大学附属病院、NTT東日本札幌病院 施工延長 0.83km ・手稲溪仁会病院 施工延長 1.27km ・勤医協中央病院 施工延長 2.11km ・札幌社会保険総合病院 施工延長 0.81km ・札幌厚生病院 施工延長 0.43km	
	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(予算)	
対象病院のうち、2病院2ルートの配水管耐震化工事を実施した。この内、「札幌厚生病院」までの1病院1ルートについては耐震化が完了した。		対象病院のうち、5病院5ルートの配水管耐震化工事を実施し、全病院の耐震化が完了する予定。		
・札幌厚生病院 施工延長 0.58km ・国立西札幌病院 施工延長 1.76km		・国立西札幌病院 施工延長 0.95km ・札幌東徳州会病院 施工延長 0.30km ・北海道社会保険病院 施工延長 0.42km ・北海道大学病院 施工延長 0.35km ・札幌社会保険総合病院 施工延長 0.01km		

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	4-4-3			事業名	札幌市災害時基幹病院へ向かう配水管の耐震化		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)	
供給ルートが全て耐震化されている札幌市災害時基幹病院数(累計)	-	1カ所	6カ所	7カ所	12カ所	12カ所	
【参考】札幌市災害時基幹病院供給ルートの耐震化率	14.2%	38.3%	74.8%	89.6%	100%	100%	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加 (該当なし)</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力] (該当なし) [人材協力] (該当なし) [情報協力] 対象となる病院と給水管の耐震化について協議を行なっている。 [その他の協力] (該当なし) 市民・企業等が参加しやすい環境づくり (該当なし)</p>							
評価(成果)			課題				
当初計画どおりに平成19年度に1病院、平成20年度に、5病院、平成21年度には、1病院への配水管耐震化が完了した。平成22年度には5病院の耐震化が完了する予定となっており、達成目標に向けて順調に進捗している。							
今後の事業の予定・方向							
本事業で対象としていた12箇所の災害時基幹病院については、供給ルートの耐震化が平成22年度に完了する予定であるが、今後は、他の災害時重要施設(救急告示病院、人工透析医療機関、収容避難場所等)への供給ルート耐震化を図るべく、検討を進めていくこととしている。							

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		4-4-3		事業名		札幌市災害時基幹病院へ向かう配水管の耐震化				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	471,000	463,000	481,000	62,000	1,477,000				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
予算	事業費	471,000	453,768	255,600	279,990	1,460,358				
	財源内訳									
	その他の他	471,000	453,768	255,600	279,990	1,460,358				
	一般財源	0	0	0	0	0				
実績	事業費	482,955	445,433	212,098	-	1,140,486				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0		0				
	市の債	0	0	0		0				
	その他の他	482,955	445,433	212,098		1,140,486				
	一般財源	0	0	0		0				
事業費の進捗率		(H19実績 + H20実績 + H21実績 + H22予算事業費) / (計画事業費)					96.2%			
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
[21年度] 当初計画から平成20年度に前倒して施工したルートや平成22年度に施工時期を遅らせたルートがあることから減額となった。										
[22年度] 平成22年度に施工時期を遅らせていたルートを実施するため、当初計画から増額となった。										